



学校の「新しい生活様式」…2020秋物語

校長 田川 齊史



2週間という短い夏休みを終え、8月17日(月)より学校が始まりました。8月24日からは給食も始まり、午後の時間の学習もスタートしました。大口台小学校では文部科学省の新型コロナウイルス感染予防の取組「学校の新しい生活様式」や横浜市教育委員会の学校ガイドラインに照らし合わせ、学校の生活について見直しを行ってまいりました。感染症については、状況は今までと何も変わらず、7月にお知らせしたように、外出や活動を通常に戻すにはまだまだ時間と、感染拡大予防の取組の徹底が必要だと考えます。

9月1日(火)より、45分間の授業に戻しますが、清掃活動や中休みなどは感染症予防を考え、安全に行えるように配慮します。また、通常の時程から変更されていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

3密を避けた学校教育活動を…

感染拡大が止まらない現実を受け止め、引き続き、「密接、密集、密閉」を避けた教育活動を進めてまいります。

- ・45分の授業とし、通常の午前中4校時、午後2校時の時程にします。→当面は5校時授業とします
- ・子どもたちの自主的な活動や体を動かして遊ぶ時間を保障するために中休みを設置します。ただし、校庭を使用する学年を限定し、密集・密接にならないようにします。→運動場使用を2つの学年程度にします
- ・自分の使用した教室や机をきれいにしてお下校するために清掃時間を設置します。ただし、床や流し場の清掃、用具の共有などを行わず、できる範囲で行う予定です。また、清掃時間の前後で必ず手洗いを徹底いたします。→引き続き教職員が消毒・清掃作業を行います。作業時間や安全の確保を合わせて行います。
- ・歯みがきの全校での実施については、飛沫やうがいのしぶき、流し場が密になる状況から実施できません。各家庭で丁寧な歯みがきをしていただき、必要な場合は個別に担任までご相談ください。

あたたかなご支援に心から感謝いたします

学校に、保護者・ご家庭から、地域のみなさまから、たくさんのあたたかなご支援、励ましの声をいただきました。

- ・消毒用エタノール、アルコールジェルをお持ちいただきました。
- ・みなさんで使ってくださいと、職員分の手作りのマスクをいただきました。
- ・消毒作業のお手伝いをしましょうかとお申し出いただきました。などなど…

たくさんのお気遣いに感謝いたします。消毒や清掃作業については、今のところ教職員で行っています。作業する時間の確保のためにも、通常時の授業時程を変更することにしましたのでご理解ください。

また、授業中にも流し場、廊下、スイッチ、手すり等の消毒(ふき取り作業)を行うため、「職員室業務アシスタント」を1名し、さらに学習支援のための「非常勤教員」を増員しました。給食の配膳や片付けにも大人の手が必要になっています。

子どもたちの登下校時には、地域、ご家庭のみなさまの「見守り」や声かけが心強いものになっています。大人はもちろん、子どももストレスを感じている昨今、みなさんの「あたたかなまなざし」「あたたかな言葉」が子どもたちを守ってくださっています。実際に、子どもが嫌な思いや悲しい思いをしている場面を救ってくださったこともありました。今後ともよろしく申し上げます。